

# 私たちと大和川

～富雄川～

『私たちと大和川』も7回目の発刊を迎えました。  
今回は大和盆地西縁を流れる富雄川を取り上げ、  
川の様子や周辺のおすすめスポットなどについて紹  
介します。

水 系／一級水系大和川  
全 長／22km  
流域面積／47平方km<sup>2</sup>

## 1. 概要

富雄川は生駒市高山町の高山溜池を源流とし、そこから南流、矢田丘陵東麓に沿って流れています。生駒市・奈良市西部・大和郡山市を貫流し、生駒郡斑鳩町の東部をかすめ、生駒郡安堵町笠目と斑鳩町目安の境で大和川に注いでいます。源流の高山溜池の西には道を隔てて「黒添池(くろんどいけ)」があり、こちら富雄川に溢流するようになってはいるのですが、こちらは長期間流れた形跡はありません。

現在、富雄川は法隆寺の近くを流れていますが、12世紀頃(諸説あり正確なところは不明)の付け替え工事によって流れを変えられており、本来の富雄川はもう少し上流の石木(奈良市)の南あたりから東に流れ、佐保川に合流していたといわれています。

今も富雄川流域には法楽寺や長弓寺、霊山寺、登弥神社など多くの寺社があり、また、その流域には神話の時代からも様々な伝承が伝えられています。古今の多くの詩に詠まれてきた「富の小川」は今の富雄川であるとされていますが、そのなかで「富の小川」をうたった代表作を紹介します。

いかるがや とみの小川の絶えばこそ 我が大君の みなを忘れぬ

(拾遺和歌集、哀傷、読人知らず)

この詩の意は、「いかるがの富雄川がもし絶えることがあったならば、私どもの大君(聖徳太子)の御名を忘れることもあろうが、そのようなことは有り得ないから絶対わすれない」というものです。昔の人は富雄川が絶えることはない信じていたことが窺えますね。その川を守っていく、それが後世の私たちの大切な役割なのではないでしょうか。

<参考> ・ <http://nen01365.jimdo.com/>

・ <http://agua.jpn.org/yamato/tomio/tomio.html>



大和信用金庫

<http://www.yamato-shinkin.co.jp/>

よみがえれ! 大和川清流復活ネットワーク  
大和川清流復活大作戦

<http://www.yamato-river.net/>





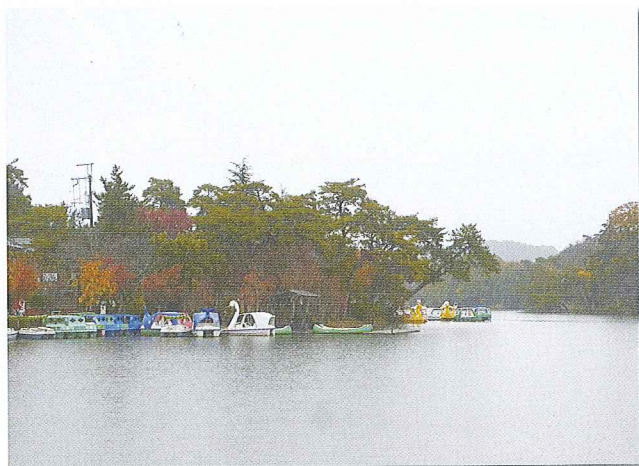
## 2. 川の様子

生駒市最北端から富雄、大和郡山地方を経て斑鳩・安堵地方へと静かに流れる富雄川。今回は源流付近の生駒市高山町から川沿いに大和郡山市まで南下し、付近を散策してきました。

源流の一つと言われている「くろんど池」は、金剛生駒紀泉国定公園の最北端に位置する大きな池です。水をたたえ、松林の緑で覆われた美しい景観も然ることながら、アヒルの貸ボートや休憩所の設備もあり、夏は格好のキャンプ地として、また春や秋には多くのハイキング客や家族連れで賑わいをみせています。



くろんど池

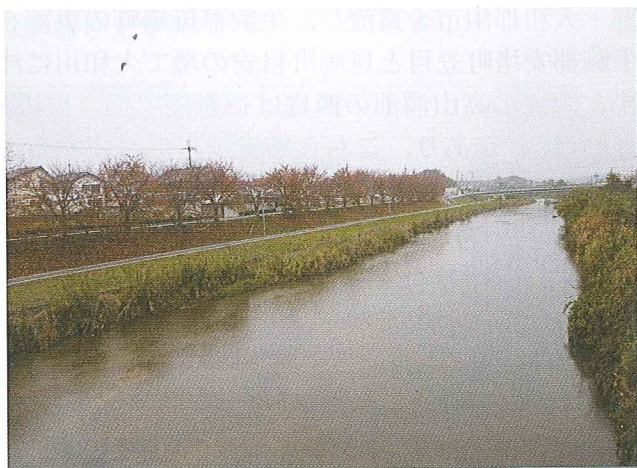


くろんど池

つづいて源流を離れ川沿いに南下していきます。上流は比較的きれいな状態でしたが、中流に差し掛かり人家が多くなってくると、やはりゴミが見られるようになりました。一方、下流でも並木やサイクリングロードが整備された一带はゴミもなく、地域の方々の環境への意識の高さを感じました。



富雄川中流



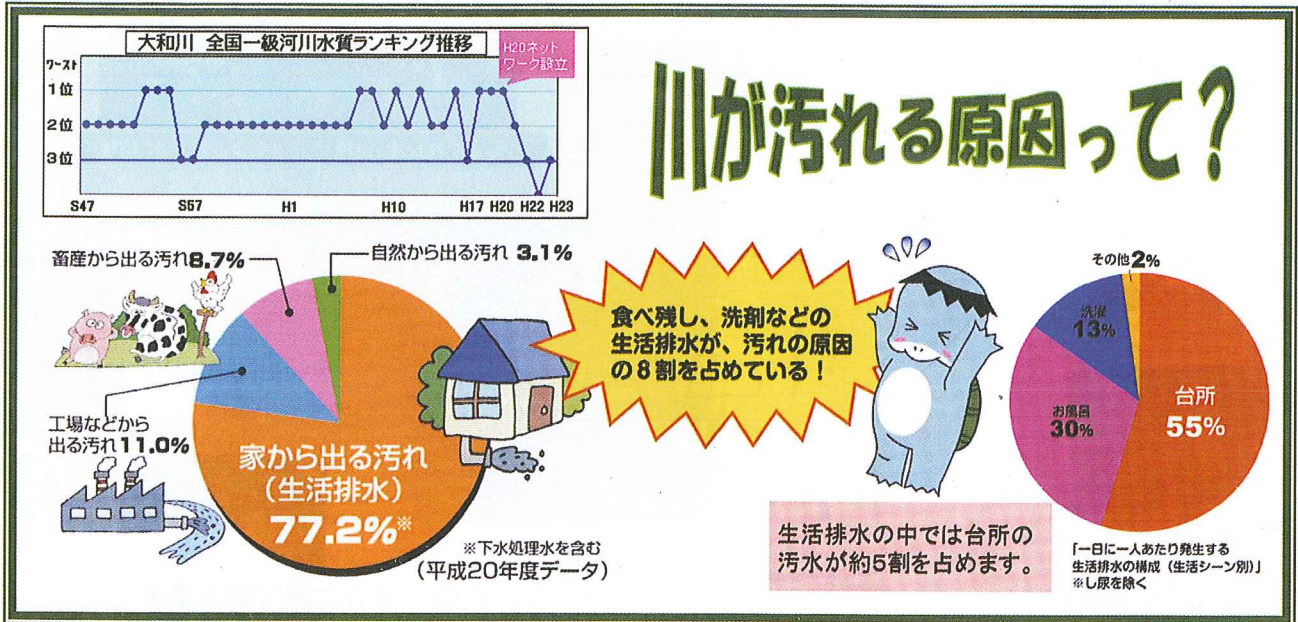
富雄川下流

大和川は、過去2年全国一級河川水質改善幅ランキングにおいて、2年連続して栄えある1位に輝いています。しかし、BOD平均値ランキングにおいては、平成22年にはワースト4位まで改善しましたが、直近の23年においてはワースト3位に悪化しています。私たちの川である大和川をきれいな川にするために、日々の生活を見直し、小さなことから努力を続けて行きましょう。



### 3. 大和川清流復活大作戦！

7月末に発表された平成23年全国一級河川水質調査でわたしたちの大和川が再びワースト3位に転落しました。そこで現在『大和川清流復活大作戦！緊急アクション』として、水質改善の取組強化を行っています。川をキレイにするためには流域に住む皆さまの協力が必要です。ふるさとの大切な川を環境にやさしい生活で守っていきましょう。



## そこで 家庭でできる ちょっとしたひと工夫

コップ1杯の牛乳を流して魚がすめる川にするには

牛乳コップ1杯 → 水 × 13500 杯

**食べる分だけ作り残さない**

**食べ残しは流さない (水切りネット利用)**

**ゴミを捨てない**

**洗剤は正しく量り 使いすぎない**

**お皿やフライパンは ふき取る**

浄化槽利用の場合  
**浄化槽の定期点検・清掃・法定検査をする**

下水道未接続の場合  
**下水道に接続する**

アクリルタワシを使う

調味料はつけすぎない

油は固めたり古紙にしみ込ませる



## 4. 富雄川周辺の観光スポット

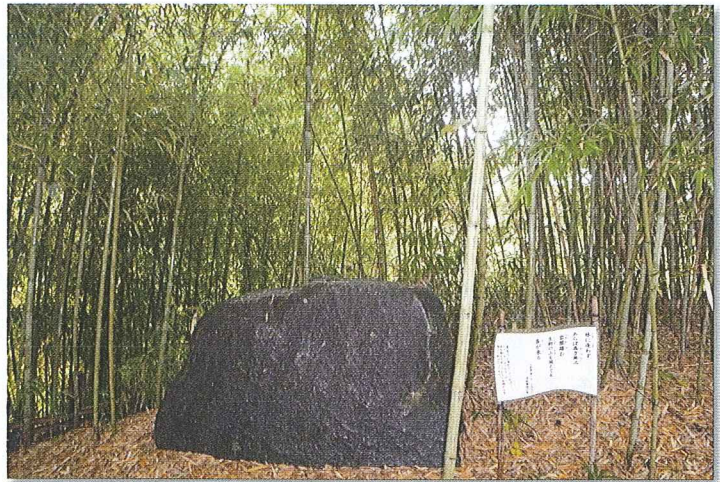


### 1. 高山竹林園

生駒市高山地域は、室町時代から受け継がれて来た茶筌作りで有名であり、高山は現在日本の茶筌の九割を生産しています。高山竹林園はここ高山の地の伝統ある竹製品をPRするとともに、地場産業の一層の振興を図るために建設されました。美しい日本庭園の中に資料館や和室、竹生庵などを配した当園は広く一般に開放され、好評を博しています。

#### 交通アクセス

近鉄富雄駅より バス約30分  
奈良交通バス 庄田  
傍示行高山竹林公園前下車



### 2. 長弓寺

真弓の住宅街が途切れるあたりの富雄川沿い、緑多い矢田丘陵の外れに国宝の本堂を有する長弓寺が静かな佇まいを見せています。長久寺は真言律宗の寺院で、国宝の本堂は鎌倉時代の密教仏堂の代表作として知られています。長弓寺の創建については奈良時代に息子の流れ矢に当たって死んだ豪族・真弓長弓(まゆみたけゆみ)を悼み聖武天皇が僧・行基に開かせたと伝わり、後に藤原良継が堂塔を整えたとされています(諸説あり)。寺宝としては、本堂内に安置されている黒漆厨子(重文)、その中に安置された「木造11面観音立像」があります。

#### 交通アクセス

- ・近鉄白庭台駅より徒歩13分
- ・近鉄富雄駅より  
奈良交通バス(高山方面行き)  
「生駒上町」下車、徒歩10分
- ・近鉄学園前駅もしくは  
近鉄学研北生駒駅より  
奈良交通バス  
「真弓四丁目」下車、徒歩15分



<参考> [http://www.geocities.jp/nara\\_no\\_daibutu2/03-tera-kougai/choukyuui.html](http://www.geocities.jp/nara_no_daibutu2/03-tera-kougai/choukyuui.html)



お問い合わせ：大和信用金庫 CSR委員会事務局 0744-42-9001